担当　橋本　忍

【第１次　4時間目／全15時間】

（１）本時のねらい

　昔の亀田郷の土地の様子について，地形図と土地の高さを示す地図を調べることを通して，亀田郷の地形の特徴をとらえることができる。

（２）本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習活動 | 教師の働き掛けと予想される児童の反応 | 資料と留意点 |
| １　昔の亀田郷の田の様子を知り，なぜ水がたまっていたかに疑問をもち学習課題を設定する。  （8分） | Ｔ1　昔の亀田郷を見た人が，「亀田郷は～ところですね。」と言ったそうです。～にはどんな言葉が入るでしょうか。  Ｃ1　「田んぼが多いところ」かな。  Ｔ2　「湖みたいな所ですね」と言ったそうです。当時はこのような田が広がっていました。  Ｃ2　すごい。本当に湖みたいだ。  Ｔ3　今の亀田郷の田もこのように水がたまっていますか。  Ｃ3　たまっていない。何で昔はこんなに水がたまっていたんだろう。  Ｔ4　そうですね。今日はその理由を考えてみましょう。  ＜学習課題＞  なぜ亀田郷には，水がたまりやすかったのだろうか。 | ○パワーポイント（４時）を用いて，導入を進める。  〇当時の亀田郷の田の様子を表す写真を提示する。 |
| ２　2枚の地図を調べ，亀田郷に水がたまりやすかった理由を考える。  （7分） | Ｔ5　前の時間に使った昭和22年の亀田郷の地図と，「私たちの政令市新潟」に載っている地図を調べて，水がたまりやすかった理由を考えてみましょう。  Ｃ4　亀田郷は周りを川に囲まれているから，洪水がたくさん起こり，水がたまった。  Ｃ5　田んぼが多く泥がたまっていたから，水が抜けなかった。  Ｃ6　標高が低いところが多いから，水がたまりやすく，なくなりにくかった。 | 〇前時で使った昭和22年版の亀田郷全体地図と，「私たちの政令市新潟」Ｐ154の「亀田郷の土地の高さ」の地図を一人一人に配付する。 |
| ３　個々が考えた水がたまりやすかった理由をグループで発表し合い，考えをまとめる。  （17分） | Ｔ6　ではこれから，グループで話し合いをします。一人一人が考えた水がたまりやすかった理由を発表し合い，グループの考えとしてまとめ，ホワイトボードに書きましょう。  Ｃ7　亀田郷は川に囲まれていたから，洪水がたくさん起こったから，水がたまっていたと思う。  Ｃ8　田んぼが多かったから，水はなかなか抜けなかった。  Ｃ9　標高が低いところが多いから，水がたまりやすくて，しかもなくなりにくかったと思う。  Ｔ7　いろいろな考えが出ましたね。では，なぜ水がたまりやすかったのか，映像で確認してみましょう。  Ｃ10　亀田郷は川に囲まれていて，しかも土地が低くて，水が出ていかないところだったんだね。 | 〇グループの数だけホワイトボードを用意する。（Ｂ４かＡ３の用紙でも代用可）  〇考えを書き終えたら黒板に貼る。  ○２種類の地図のパワーポイント資料を提示する。  〇「映像②亀田郷の地形」を視聴させる。 |
| ４　今日の学習のまとめをする。  （4分） | Ｔ8　では，今日の勉強のまとめをしましょう。  ＜まとめ＞  亀田郷は川に囲まれているため洪水が多く，土地が低いためにたまった水が排水できなかったので，水がたまりやすかった。 | 〇板書からまとめに使うキーワードを見付けさせ，その言葉を使ってまとめをする。 |
| ５　佐野藤三郎さんに興味をもつ。  （8分） | Ｔ9　水がたまっていた亀田郷を今のような亀田郷に変えていった人がいました。  Ｃ11　たぶん前に出てきた佐野藤三郎さんだな。  Ｔ10　では，映像を見てみましょう。  Ｃ12　やっぱり佐野さんだった。  Ｔ11　今の亀田郷もこの映像と同じですか。  Ｃ13　全然違う。佐野さんはどうやって今のような亀田郷をつくったのかな。  Ｔ12　今のような亀田郷はどのようにしてつくられていったんだろうね。次の時間からそこを勉強していきましょう。  Ｔ13　最後に，振り返りを書きます。今日の勉強で初めて分かったこと，友達の考えで「なるほど」と思ったことを書きましょう。 | 〇「映像①亀田郷の今と昔」を視聴させる。  〇佐野藤三郎の顔写真を提示する。  〇今の亀田郷の様子を想起させ，昔の様子と比較させながら，単元の学習問題を設定する。 |